



# 朝風

平成 24 年度  
学校報地域版  
大仙市立  
大曲南中学校

## 「燃えよ南生 力の限り」

校長 黒田清志

いよいよ、今年も郡市総合体育大会の季節がやってきました。選手は、大雪で厳しかった冬の間も練習やトレーニングで鍛えたことで、心も体もたくましく成長しました。いよいよ、その成果を最高のパフォーマンスとして発揮する場です。

私は、選手の皆さんに常々部活動の「目標は全県・東北・全国大会出場であり、目的は人間形成」と話しています。3年間の部活動を通じ、同じ釜の飯を食べた仲間とともに、練習の苦しさに負けそうになったこと、チーム内でのトラブルでチームワークが乱れたこと、勉強との両立に悩んだこと等、思い出せばきりがなく辛いことがあったと思います。うれしいことや楽しいこと以上に、苦しいことや辛いことの方が多かったかもしれません。しかし、体力や技術が向上した以上に心の成長、人間としての成長が見られたことの意義は大きかったと思います。どうか自信をもってこの総体に臨んでください。日頃から鍛えてきた体と磨いてきた技、そして、くじけることのなかった強い心を十分に発揮し、優勝を目指してがんばってください。

ところで、試合では勝利や優勝をめざしてプレーをしますが、勝てばチームメイトと喜び合い、負ければ悔しい思いをします。優勝者や勝利者の反対側には、必ず敗者がいます。そう考えたときに、スポーツマンにとって、最も大切なことは「全力を尽くす」ということではないでしょうか。「全力を尽くす」ことの喜びは、勝敗に関係なく「すべての人々が得ることができる喜び」です。このすべての人々が得ることのできるものの中にこそ、尊い人間的な喜びがあると考えます。選手の皆さんの「全力を尽くした姿」を期待します。

最後に、いままで選手のために日頃の体調管理や大会や練習試合等での配車など、選手の大きな影の力となって支えていただきました保護者の皆様、また、練習試合の応援や大曲南中学校体育文化後援会等で物心両面でご支援くださいました地域の方々に心から感謝を申し上げます。（～郡総体壮行会より～）

\*イラストは、勝負にかけて菖蒲！

## 全都市の校長先生方が本校へ

～校長会学校経営研究会～



6月1日、藤木小学校と本校を会場に、「大曲仙北校長会小・中学校学校経営研究会」が行われました。藤木小学校での授業参観の後で、多くの校長先生方が本校に移動し、全学級の授業を参観してくださいました。校長先生方から寄せられた感想を紹介いたします。

校舎はだいぶ年季が入っているようですが、隅々までよく手入れされており、清潔で整理整頓されていることに感心しました。

- 子どもたちの真剣な授業態度にも感心しました。宇も丁寧で、ノートのとり方も大変参考になりました。
- 生徒の表情が明るく清々しい。全員が授業に集中して取り組んでいる。
- 全クラスとも、学習のめあてがしっかりとっていて、見通しをもって授業に取り組んでいる。ノートのとり方、字もきれいでびっくりしました。
- しっかりと文章を書ける。内容の濃い文章を書けていることが、壁に貼られたレポートや学習シートからうかがい知ることができました。
- 大きくて勉強しやすい机である。
- 穏やかで、しかしどこか凛とした大曲南中のよき伝統が息づいています。
- 落ち着いた雰囲気が、教師主導で子どもたちに元気が足りない。
- 落ち着いた雰囲気だが、やや教師主導の授業。生徒の主体的な活動をもう少し保障したい。

本校や本校生徒のよさについて、お褒めの言葉をいただきましたが、授業での生徒の受身の態度についてもご指摘を受けました。本校の数年来の課題です。授業の工夫改善もまだ道半ばであると反省の思いを強くしました。

昼休みには、中庭の茶室で生徒がお手前を披露しました。校長先生方は興味津々！（舞台裏）↓



## 緑のカーテンプロジェクトGO!や

←昨年以上に成長することが期待されているゴーヤ

←2年生による苗植え作業（6/5）

職員室の東側と被服室側にネットを設置し、花壇に地植え

